

## 令和2年度 事業報告

### はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大（以下、「コロナ禍」）により、世界各国で多くの死者が出るとともに、経済活動を一事停止することを余儀なくされるなど、甚大な被害が発生しました。

日本においては、東京オリンピック・パラリンピックの延期等、生活や労働環境が一変する一年となりました。そのような中、名古屋港においては、総取扱貨物量は昨年を下回りましたが、1億6854万トンに達し、19年連続日本一となりました。輸出では自動車関連等の減少、輸入ではLNG（液化天然ガス）、鉄鉱石の減少、コンテナ取扱個数も減少しました。年明け2月からは自動車部品などでコンテナの輸出入での伸長があり、令和3年度は、新型コロナの感染状況、ワクチンの接種状況にもよりますが、明るい兆しがかすかに展望できる状況になりつつあります。

当協会においては、職員一人ひとりが危機意識を強く持ち、創意工夫を凝らすとともに、経費削減に努め、関係官公庁、港湾関係団体、業界の皆様、一層のご理解とご協力を賜りながら、港湾労働者の方々に喜ばれ、期待される福利厚生事業の充実に努めてまいります。

### 1 重点事業

#### (1) 港湾労働者の生活の安定に資する事業

港湾労働者の生活の安定を図るため、名古屋港湾労働者福祉センター等の管理運営、岸壁休憩所、港湾労働者用駐車場、港湾労働者用住宅の管理運営等を実施しました。

改修工事では、名古屋港福利厚生会館の外壁、屋上部分の防水工事及びキュービクルの改修工事、鴨浦住宅のエレベーター取り換え、外壁及び屋上部分の防水工事などを行いました。また、名古屋港福利厚生会館駐車場管理警備体制については、警備員による管理・警備体制から機械及び遠隔警備体制としました。このことにより、駐車場については終日の入出庫が可能となりました。

#### (2) 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾労働者、地域住民の健康管理を推進するため、臨港病院、健康管理センターの管理運営を実施しました。また、利用者の減少から設備更新が必要な透析センターを廃止しました。

#### (3) 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

港湾労働者の精神的、肉体的にリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援するため、山海荘を始めとする保養施設の管理運営、広報誌の発行、フォトコンテスト、メロン狩り大会を実施しました。他のレクリエーション事業についてはコロナ禍により中止としました。

(4) 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与するための名古屋港殉職者慰霊祭についてはコロナ禍により規模を縮小し斎行しました。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承するための名古屋港筏師一本乗り大会についてはコロナ禍により中止としました。

## 2 役員・評議員等に関する事項

(1) 理事

《就任》	《退任》
理事 黒田城児	理事 今井和光

(2) 評議員

《就任》	《退任》
評議員 大久保明夫	評議員 石川裕章
評議員 伊東明義	評議員 窪田行恭
評議員 森田清	評議員 福島武男
評議員 嶽見典男	評議員 加藤充
評議員 上田建造	評議員 川崎敏男

## 3 職員

(1) 本部

区分	令和2年度	令和元年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	21	20	1	49.5	14.4
女子	54	48	6	51.4	7.8
合計	75	68	7	50.9	9.7

(2) 臨港病院

区分	令和2年度	令和元年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	36	39	△3	51.4	19.6
女子	124	139	△15	41.1	9.9
合計	160	178	△18	43.4	12.1

## 4 会議

### (1) 理事会

開催年月日	会議名	議事の概要
2.6.2	定例理事会 (書面表決)	① 令和元年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和元年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）等 ③ 定時評議員会の決議の省略 ④ 稲永福祉センターの建替え ⑤ 潮凧住宅の廃止 ⑥ 衣浦支部業務委託契約の一部改正 ⑦ 鴨浦住宅工事請負契約の締結 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 令和2年度施設整備進捗状況 ④ 第12次港湾福利厚生施設整備5ヶ年計画 ⑤ 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの進捗状況 ⑥ レジ袋有料化義務付けへの対応
2.8.17	臨時理事会 (書面表決)	① 理事会として理事及び評議員の候補者の推薦 ② 評議員会の決議省略についての決定 ③ 評議員会の決議事項 ④ 名港福会館駐車場管理規程の廃止及び制定
2.10.29	臨時理事会 (書面表決)	① 理事会として評議員の候補者の推薦 ② 評議員会の決議省略についての決定 ③ 評議員会の決議事項
3.3.22	定例理事会	① 令和3年度事業計画書 ② 令和3年度収支予算書 ③ 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み書 ④ 現業職員規程の一部改正 ⑤ 嘱託職員規程の一部改正 ⑥ 育児・介護休業等規程の一部改正 ⑦ 理事会として評議員候補者の推薦 ⑧ 臨時評議員会の決議の省略 ⑨ 臨港病院透析センターの廃止 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況

(2) 評議員会

開催年月日	会議名	議事の概要
2.6.17	定時評議員会 (書面表決)	① 令和元年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和元年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 報告 ① 令和2年度施設整備進捗状況 ② 第12次港湾福利厚生施設整備5ヶ年計画
2.9.2	臨時評議員会 (書面表決)	① 理事1名の補充選任 ② 評議員3名の補充選任
2.11.16	臨時評議員会 (書面表決)	① 評議員1名の補充選任
3.3.31	臨時評議員会 (書面表決)	① 評議員1名の補充選任

(3) 正副理事長会議

開催年月日	会議名	議事の概要
2.5.19	正副理事長会議 (書面表決)	① 令和元年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和元年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 ③ 稲永福祉センターの建替え ④ 潮風住宅の廃止 ⑤ 令和2年度施設整備進捗状況 ⑥ 第12次港湾福利厚生施設整備5ヶ年計画 ⑦ 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの進捗状況 ⑧ レジ袋有料化義務付けへの対応 ⑨ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑩ 令和元年度名古屋港労災補償協議会決算書 ⑪ 令和2年度名古屋港労災補償協議会予算書 ⑫ 定時評議員会の決議の省略 ⑬ 衣浦支部業務委託契約の一部改正 ⑭ 鴨浦住宅工事請負契約の締結 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引

2. 9. 8	正副理事長会議	① 令和2年度第1四半期決算 ② パート職員の時給単価の改正 報告 ① 令和2年度日港福施設整備助成工事の進捗状況 ② 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの進捗状況 ③ 稲永福祉センター第二駐車場営業時間外の閉鎖 ④ 今後の予定
2. 12. 8	正副理事長会議	① 令和2年度上半期決算 ② 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ③ 臨港病院透析センターの廃止 ④ 令和3年1月4日の休業 報告 ① 日港福施設整備助成事業 ② 名港福会館駐車場管理及び警備体制移行の完了 ③ 今後の予定
3. 2. 26	正副理事長会議	① 令和2年度第3四半期決算 ② 令和3年度事業計画書 ③ 令和3年度収支予算書 ④ 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み書 ⑤ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑥ 定例理事会の開催 ⑦ 現業職員規程の一部改正 ⑧ 嘱託職員規程の一部改正 ⑨ 育児・介護休業等規程の一部改正 ⑩ 理事会として評議員候補者の推薦 ⑪ 臨時評議員会の決議の省略 報告 ① 愛知県の立入り検査 ② 業務執行理事の職務執行状況 ③ 今後の予定

(4) 名古屋港福利厚生事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
2.5.26	運営委員会 (書面表決)	① 令和元年度事業報告及び同附属明細書 ② 令和元年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 ③ 稲永福祉センターの建替え ④ 潮凧住宅の廃止 報告 ① 令和2年度施設整備進捗状況 ② 第12次港湾福利厚生施設整備5ヶ年計画 ③ 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの進捗状況 ④ レジ袋有料化義務付けへの対応
2.12.14	運営委員会	① 令和2年度上半期決算 報告 ① 日港福施設整備助成事業 ② 年末年始の営業
3.3.9	運営委員会	① 令和2年度第3四半期決算 ② 令和3年度事業計画書 ③ 令和3年度収支予算書 ④ 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み書 ⑤ 臨港病院透析センターの廃止

5 監査及び検査等

(1) 監事及び会計監査人監査

- ① 監事監査 令和2年5月25日
- ② 会計監査人監査 令和2年4月1日  
令和2年4月30日～5月12日(リモート)  
令和2年12月7日～8日  
令和3年3月23日～24日  
令和3年3月31日

(2) 名古屋港労災補償協議会監事監査 令和2年5月25日

(3) 名古屋市港消防署消防検査  
ガーデンふ頭福祉センター 令和2年9月24日

(4) 愛知県立入検査 令和3年1月26日

## 6 正味財産増減及び財産の推移

(単位：百万円)

事業年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
正味財産増減					
当期収益合計	3,091	2,732	2,931	2,861	2,731
当期費用合計	2,759	2,781	2,864	2,756	2,805
当期増減差額	331	△48	66	104	△73
財 産					
資産合計	5,782	5,752	5,598	5,523	5,236
負債合計	2,363	2,382	2,161	1,981	1,768
正味財産	3,419	3,370	3,436	3,541	3,467

注 百万円未満切捨による差異が発生している。

## 7 港湾福利分担金等受入状況

(単位：円)

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比較	
日本港湾福利厚生協会 港湾福利分担金 第1次交付金	名古屋	251,205,211	295,854,895	△44,649,684
	衣 浦	13,404,006	16,503,790	△3,099,784
	蒲 郡	1,529,823	2,617,522	△1,087,699
	豊 橋	18,342,437	19,940,104	△1,597,667
	合 計	284,481,477	334,916,311	△50,434,834
日本港湾福利厚生協会 施設整備助成金	170,000,000	163,400,000	6,600,000	

## 8 資金調達及び設備投資の報告

### (1) 資金調達

新規の借入なし。

### (2) 設備投資

(単位：円)

事業番号	設備投資の内容	契約先	金額
公益目的 事業会計	名港福会館 外壁及び屋上防水等改修	(株)伊藤工務店他	86,680,000
	鴨浦住宅 外壁及び屋上防水等改修	栄興建設(株)他	92,329,840
	事務局 トヨタプロボックス	トヨタカローラ愛知(株)	1,790,540
	事務局 カラー複合機	SBMソリューション(株)	396,000
	金城駐車場 第1駐車場駐輪場	ダイワ住設工業(株)	732,160
	臨港病院 心電/呼吸/SPO2 送信機 8台	(株)日森	2,824,800
	臨港病院 パーキングシステムゲート式	アマノ(株)	4,730,000
	臨港病院 サーモグラフィカメラ	日本光電工業(株)	220,000
	臨港病院 電子内視鏡システム	(株)八神製作所	5,400,000
	臨港病院 人工呼吸器	(株)日森	2,838,000
	臨港病院 タブレット型サーモグラフィカメラ	日本光電工業(株)	217,800
	臨港病院 感染症対策テントSサイズ	アルフレッサ(株)	444,400
	臨港病院 緊急医療用テント	(株)栗田商会	218,900
	臨港病院 心電計	(株)名古屋医理科	1,287,000
	臨港病院 新型コロナウイルスPCR検査機器一式	アルフレッサ(株)	1,493,250
	臨港病院 電話設備更新一式	柴田電話工業(株)	12,980,000
	臨港病院 医事会計システム保険証枝番対応	キャンメティカルシステムズ(株)	506,000
	健康管理センター 健診システム 2020年度対応	(株)ティール・エム・アール・システムズ	309,100
	健康管理センター 赤外線サーモグラフィカメラ	日本光電工業(株)	605,000
	健康管理センター 眼底カメラ	(株)ワキタ商会	2,200,000
法人会計	事務局 会計サーバー	扶桑電通(株)	2,146,100
	事務局 モノクロ複合機	SBMソリューション(株)	272,800
合 計			220,621,690

### (3) 資金調達方法

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| ① 運用財産                | 50,621,690円   |
| ② 日本港湾福利厚生協会受取施設整備助成金 | 170,000,000円  |
| ア 名港福会館 外壁及び屋上防水等改修   | (85,000,000円) |
| イ 鴨浦住宅 外壁及び屋上防水等改修    | (85,000,000円) |

## 9 その他財務に関する重要な数値

### (1) 収支相償

以下のとおり、収支相償を満たしている。(単位：円)

科 目	収 入 の 額	費 用 の 額
公益目的事業経常計	2,419,127,252	2,550,816,429

### (2) 公益目的事業比率

以下のとおり、公益目的事業比率を満たしている。

公益目的事業比率	96.9%
----------	-------

(単位：円)

科 目	金 額
公益実施費用額	2,550,816,429
収益等実施費用額	0
管理運営費用額	80,877,034
経常費用の合計額	2,631,693,463

### (3) 遊休財産額

以下のとおり、遊休財産額の保有上限を満たしている。(単位：円)

科 目	金 額
遊休財産額の保有上限額	2,550,816,429
遊休財産額	1,083,290,675

### (4) 公益目的取得財産残額

(単位：円)

科 目	金 額
公益目的取得財産残額	4,503,070,922
公益目的増減差額	1,186,549,379
公益目的保有財産の帳簿 価額の合計額	3,316,521,543

## 事業報告の附属明細書

### 1 役員・評議員等

(役員)

(順序不同)

役職	氏名		所属名	
理事長	系井辰夫	非	株式会社フジトランス コーポレーション	取締役社長
副理事長	藤森利雄	〃	名港海運株式会社	取締役副会長
〃	後藤正三	〃	伊勢湾海運株式会社	取締役社長
〃	小山登司雄	〃	東海協和株式会社	取締役社長
専務理事	熊谷一幸	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会	専務理事
理事	成田誠	非	名港運輸株式会社	取締役社長
〃	三浦宏利	〃	愛知海運株式会社	取締役名古屋カンパニー長
〃	黒田城児	〃	東陽物流株式会社	取締役社長
〃	金井正次	〃	名古屋埠頭株式会社	取締役社長
〃	中山武彦	〃	名古屋港鉄鋼埠頭株式会社	取締役社長
〃	荒川武實	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院	院長
〃	杉本恒	非	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員長
〃	藤井将俊	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	副執行委員長
〃	佐野嘉治	〃	名古屋港湾労働組合	組合長
〃	岩切康秀	〃	名古屋港湾労働組合	書記長
〃	西原健治	〃	伊勢湾海運労働組合	組合長
〃	山本仁士	〃	名港グループ労働組合	執行委員長
〃	河田一正	〃	愛知筏関係労働組合	代表
〃	浅野皇	〃	半田港運株式会社	取締役社長 (衣浦支部長)
〃	相羽実	〃	愛知海運株式会社	蒲郡カンパニー長 (蒲郡支部長)
〃	山田俊郎	〃	愛知海運産業株式会社	取締役社長 (豊橋支部長)
監事	小澤敏也	〃	旭運輸株式会社	取締役社長執行役員
〃	加藤直樹	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長

(評議員)

(順序不同)

役職	氏名		所属名	
評議員	山本敦	非	名海運輸作業株式会社	取締役社長
〃	大久保明夫	〃	一般社団法人全日検中部支社名古屋支部	理事名古屋支部支部長
〃	加藤式夫	〃	新興海運株式会社	取締役社長

〃	吉岡稔仁	〃	三菱倉庫株式会社名古屋支店	副支店長
〃	三宅和裕	〃	三井倉庫株式会社中部支社名古屋支店	中部支社長兼名古屋支店長
〃	伊木善秀	〃	東陽倉庫株式会社	取締役常務執行役員 国際営業本部長
〃	杉浦秀希	〃	川西倉庫株式会社名古屋支店	支店長
〃	坂東正男	〃	日本通運株式会社名古屋国際輸送支店	支店長
〃	安田隆	〃	一般社団法人日本貨物検数協会名古屋支部	理事支部長
〃	蟹井修	〃	大源海運株式会社	取締役社長
〃	椎野和久	〃	株式会社上組名古屋支店	執行役員支店長兼名古屋支店長
〃	伊東明義	〃	朽木合同輸送株式会社	専務取締役
〃	小川嘉章	〃	サンソー港運株式会社	取締役社長
〃	杉田慶太郎	〃	由良海運株式会社	取締役
〃	森田清	〃	大洋海運株式会社	取締役社長
〃	野間順一	〃	名古屋港木材倉庫株式会社	取締役社長
〃	森一洋	〃	伊勢湾海運労働組合	書記長
〃	坂本純	〃	伊勢湾海運労働組合	副組合長
〃	彦坂伸良	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員
〃	下村喜維	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長
〃	佐野秀則	〃	名古屋港湾労働組合	菱洋分会長
〃	上田建造	〃	名古屋港湾労働組合	朽木合同分会長
〃	宮木忠司	〃	名港グループ労働組合	書記長
〃	戸木田宇紀	〃	名港グループ労働組合	副執行委員長
〃	嶽見典男	〃	日本通運株式会社半田支店	支店長 (衣浦支部)
〃	吉川敦	〃	愛知海運株式会社	取締役半田カンパニー長 (衣浦支部)
〃	小野雅也	〃	半田港運株式会社武豊支店	取締役執行役員支店長 (衣浦支部)
〃	林徹	〃	日本通運株式会社蒲郡支店	支店長(蒲郡支部)
〃	竹田秀和	〃	トピー海運株式会社	取締役社長(豊橋支部)
〃	守田英司	〃	日本通運株式会社豊橋支店	支店長(豊橋支部)

会計監査人

太陽有限責任監査法人

注1 令和3年3月31日現在

注2 常は常勤、非は非常勤

## 2 港湾労働者の生活の安定に資する事業

### (1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

#### ① 名古屋港湾労働者福祉センター（通称：稲永福祉センター）

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食 堂	人 数	110,550	127,576	△17,026
売 店	人 数	33,233	38,166	△4,933
会議室	回 数	123	93	30
	人 数	3,135	3,332	△197

#### ② 名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター（通称：金城福祉センター）

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食 堂	人 数	111,446	134,504	△23,058
売 店	人 数	43,700	54,136	△10,436
会議室	回 数	226	266	△40
	人 数	4,340	5,143	△803
シャワー室	人 数	23,971	29,355	△5,384

#### ③ 名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター（通称：流通福祉センター）

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食 堂	人 数	149,674	172,176	△22,502
売 店	人 数	73,982	92,720	△18,738
会議室	回 数	68	61	7
	人 数	2,340	1,786	554

#### ④ 名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター（通称：鍋田福祉センター）

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食 堂	人 数	101,976	124,902	△22,926
売 店	人 数	37,074	58,395	△21,321
会議室	回 数	5	16	△11
	人 数	58	186	△128

#### ⑤ 鍋田埠頭休憩所（通称：NUCT 休憩所）

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食 堂	人 数	48,381	54,891	△6,510

注 コロナ禍により、令和2年4月21日から令和2年5月24日まで売店・食堂を時短営業、会議室を休業

⑥ 名古屋港福利厚生会館

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
食堂 (委託)	人 数	54,371	66,101	△11,730

⑦ ガーデン埠頭福祉センター

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
会議室	回 数	408	442	△34
	人 数	1,690	2,065	△375

(2) 岸壁休憩所の管理運営

区 分	令和2年度		令和元年度		前年度比較	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
7号	69	1,593	106	3,319	△37	△1,726
23号	101	1,289	95	1,376	6	△87
53号	46	1,024	61	1,377	△15	△353
61号	64	757	59	668	5	89
67号	0	0	92	920	△92	△920
77号	59	2,080	61	2,442	△2	△362
83号	10	150	4	50	6	100
85号	84	1,487	103	1,667	△19	△180
91号	204	1,869	245	2,474	△41	△605
93号	104	2,743	134	3,265	△30	△522
94号	116	2,472	140	2,758	△24	△286
98号	99	1,075	116	1,317	△17	△242
亀崎埠頭		1,619		1,778		△159
計	956	18,158	1,216	23,411	△260	△5,253

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

① 金城埠頭駐車場

区 分	収容台数	令和2年度	令和元年度	前年度比較
大型バス	15	15	15	0
トラック	16	16	16	0
マイクロバス	9	9	9	0
普通車	865	847	857	△10
バイク	34	34	32	2
計	939	921	929	△8

② 名古屋港福利厚生会館

区 分	収容台数	令和2年度	令和元年度	前年度比較
月極駐車場	154	146	146	0
日貸し駐車場	—	46	525	△479

注 令和2年8月名古屋港福利厚生会館一般日貸し駐車場を閉鎖しました。

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

① 潮風住宅

区 分	総戸数	令和2年度	令和元年度	前年度比較
2DK	47	34	42	△8
3LDK	4	2	3	△1

注 令和6年3月末で廃止

② 鴨浦住宅

区 分	総戸数	令和2年度	令和元年度	前年度比較
3LDK	30	23	29	△6

### 3 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

#### (1) 臨港病院の管理運営

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
臨港病院	通院人数	32,663	37,984	△5,321
	内科	14,873	17,604	△2,731
	外科	367	394	△27
	整形外科	6,608	7,603	△995
	脳神経外科	2,430	2,809	△379
	眼科	1,779	2,011	△232
	耳鼻科	643	851	△208
	リハビリテーション科	56	96	△40
	皮膚科	2,369	2,569	△200
	婦人科	113	169	△56
	歯科	3,425	3,878	△453
	入院人数	62,786	65,882	△3,096
	(療養型)	(14,273)	(14,709)	(△436)
	内科	55,315	55,912	△597
	外科	0	3	△3
	整形外科	3,606	4,982	△1,376
	脳神経外科	3,789	4,917	△1,128
	眼科	21	14	7
	耳鼻科	0	0	0
	皮膚科	0	0	0
婦人科	0	0	0	
歯科	55	54	1	

救急医療利用者 183人

高気圧酸素療法利用者延数 26人

人工透析利用者延数 498人

睡眠時無呼吸症候群療法利用者 29人

土曜外来受診者延数 3,724人

港警察署の留置者急患対応者延数 0人

生活保護者患者延数 13,205人

(入院 11,310人、通院 1,895人)

健康教室の参加者 開催なし

名古屋港寄港船員受診者 4人

第四管区海上保安本部診療所受診者延数 243人

(2) 健康管理センターの管理運営

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
健康管理センター	人 数	4,615	4,682	△67

注 コロナ禍により、令和2年4月20日から令和2年5月16日まで休業

4 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

(1) 保養施設、体育施設の管理運営

① きぬうら荘、山海荘、テニスコート

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
きぬうら荘	宿泊人数	—	33	△33
	日帰り組数	0	0	0
山海荘	宿泊人数	65	251	△186
	日帰り組数	3	5	△2
テニスコート	人 数	6,684	9,101	△2,417

注1 きぬうら荘は令和元年9月27日に廃止。

注2 コロナ禍により、山海荘は令和2年5月1日から令和2年6月30日まで休業、  
テニススクールは令和2年4月13日から令和2年5月19日まで休業

② シーパレス日港福利用斡旋

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
シーパレス 日港福	宿泊人数	3,045	4,333	△1,288
	アクアの湯 利用人数	410	417	△7

注 コロナ禍により、令和2年4月5日から令和2年6月30日まで休業

③ ハーヴェストクラブ浜名湖、プロミネント車山高原利用斡旋

区 分		令和2年度	令和元年度	前年度比較
ハーヴェストクラブ 浜名湖	人 数	55	42	13
プロミネント 車山高原	人 数	9	19	△10

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

① 本部

ア 名古屋港湾従業員体育大会運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
2.8.6	第1回 運営委員会	① 前回令和元年度「第3回運営委員会」書面会議の結果について ② 令和2年度体育大会実施の是非について ③ 令和3年度体育大会について
2.12.17	第2回 運営委員会	① 前回令和2年度「第1回運営委員会」議事録の確認 ② 令和3年度体育大会実施について ③ その他
3.3.3	第3回 運営委員会	① 前回令和2年度「第2回運営委員会」議事録の確認 ② 「第5回ウォーキング大会」開催時期変更について ③ 令和3年度名古屋港湾従業員体育大会年間予定 ④ 「第5回ウォーキング大会」実施要項 ⑤ その他

イ フォトコンテスト運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
2.7.30	第1回 運営委員会	① 令和2年度フォトコンテスト実施について
3.3.26	第2回 運営委員会	① 令和2年度フォトコンテスト経過報告 ② 本年度の反省点について ③ 来年度の運営方針について

令和2年10月	ウォーキング&スタンプラリー大会	コロナ禍により中止
令和2年11月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和2年11月	フォトコンテスト	出品：16名57点

② 衣浦支部

令和2年5月	テニス&バーベキュー大会	コロナ禍により中止
令和2年11月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和3年2月	いちご狩り大会	コロナ禍により中止

③ 蒲郡支部

令和2年4月	潮干狩り大会	コロナ禍により中止
令和2年7月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和3年2月	いちご狩り大会	コロナ禍により中止

④ 豊橋支部

令和2年5月	ボウリング大会	コロナ禍により中止
令和2年8月	メロン狩り大会	212名参加
令和2年10月	ソフトボール大会	コロナ禍により中止
令和2年11月	みかん狩り大会	コロナ禍により中止
令和3年3月	いちご狩り大会	コロナ禍により中止

(3) 広報誌

季刊誌として年2回発行

合計 900部配布

5 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

(1) 労働災害防止活動

令和2年10月	第67回名古屋港殉職者慰霊祭	コロナ禍により縮小
	遺族51名含む約86名参加	合祀総数406柱

(2) 名古屋港労災補償協議会の運営

ア 会議

開催年月日	会議名	議事の概要
2.6.2	委員会及び第49回総会(合同会議)	令和元年度名古屋港労災補償協議会決算書 令和2年度名古屋港労災補償協議会予算書

イ 申請件数

上積補償金 0件

弔慰金 2件

見舞金 0件

6 その他の事業

令和2年7月	名古屋港筏師一本乗り大会	コロナ禍により中止
--------	--------------	-----------